

# 名古屋大学におけるIdPの構築

名古屋大学情報連携基盤センター

平野 靖



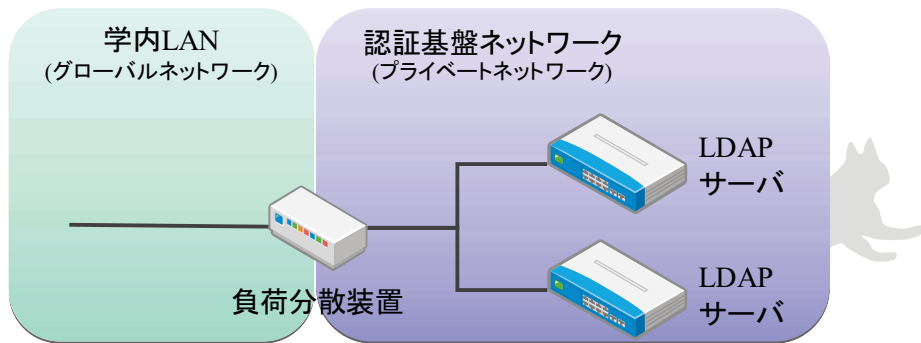
## UPKIシングルサインオン 実証実験への参加状況

- IdP: 構築済み
  - 全学のユーザ認証基盤を参照
- SP: 未構築
  - 現在のところ, UPKI-Fed参加機関にのみアクセスOKなコンテンツが見つからない
    - 学内のみOK or 世界中の誰でもOK
  - e-learningやVOなど



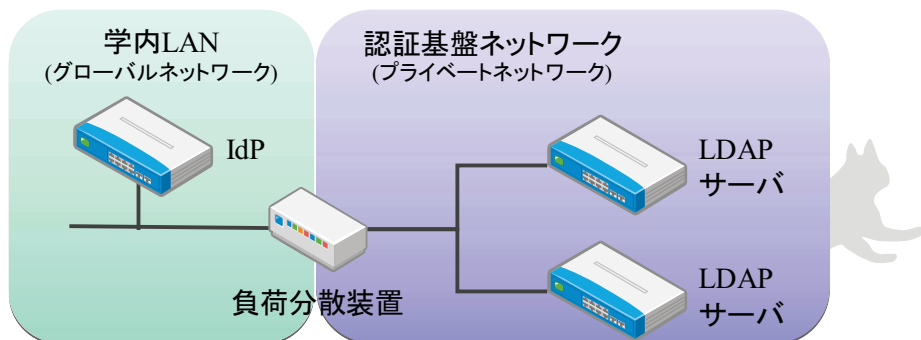
# 名大のユーザ認証基盤の構成

- 複数台のLDAPサーバ＋負荷分散装置
  - LDAPサーバ: ユーザの認証情報を格納
    - Solaris 9 (UltraSPARC IIIi)
    - Sun Java System Directory Server Enterprise Edition



# 構築したIdPの構成

- Solaris 9 (UltraSPARC IIIi) + Shibboleth
  - 既存の認証基盤がSolarisで運用されており、技術職員がSolarisに慣れている
- IdP外部のLDAPサーバを参照



## 構築したIdP

### ● IdP

- Solaris 9
- Tomcat 6.0.18
- Apache 2.2.6
- shibboleth-idp-2.0.0

### ● LDAPサーバ

- Solaris 9
- Sun Java System Directory Server Enterprise Edition



## 名大のユーザ認証基盤

### ● LDAPサーバ

- CASサーバの認証DB
- 非Webアプリのためのユーザ認証

### ● 負荷分散装置

### ● CAS(Central Authentication Service)サーバ

- Webアプリに対するSSO
- 学内(情報連携統括本部外も含む)で運用される情報サービスのユーザ認証



# SWITCH

- スイスの大学が共同で設立した団体
- スイスの大学に対するネットワークサービスを提供
  - インフラ, e-Learning, Grid, 認証・認可基盤 (Authentication and Authorization Infrastructure (AAI)), ...
- Shibbolethベースの認証・認可フェデレーションを構築
  - スイス国内75%の大学が利用



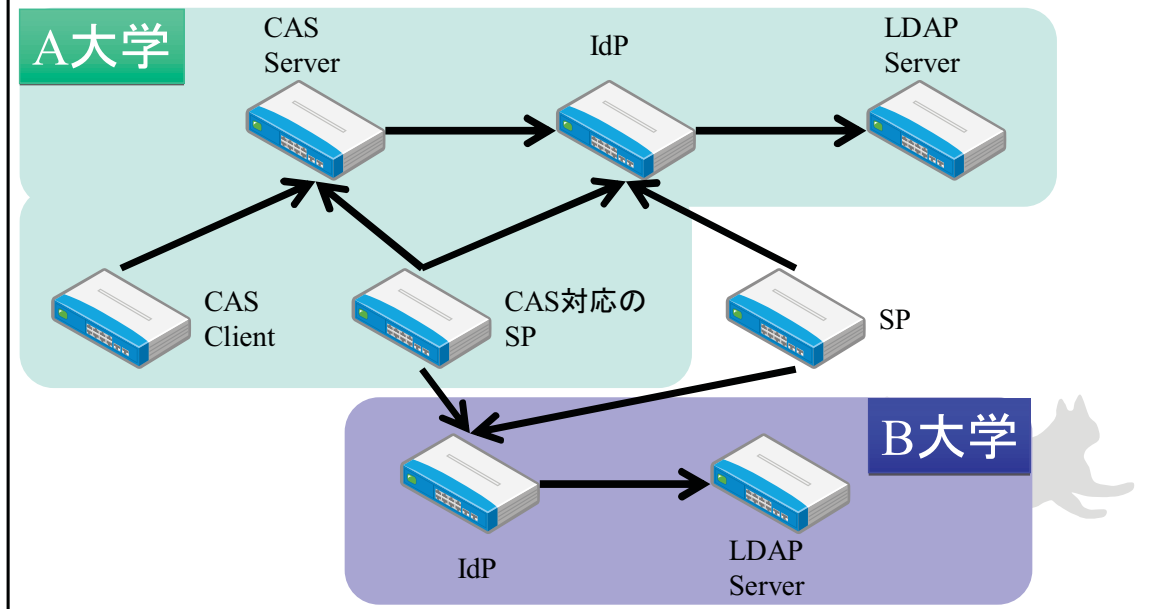
## CASのShibboleth対応： SWICHによる実装

- CASの認証DBとしてIdPを参照
- ShibbolethのWebアプリをCAS対応に
- <https://www.switch.ch/aai/docs/shibboleth/SWITCH/1.3/idp/install-cas.html>
  - CAS Server 2.0.12
  - Shibboleth 1.3

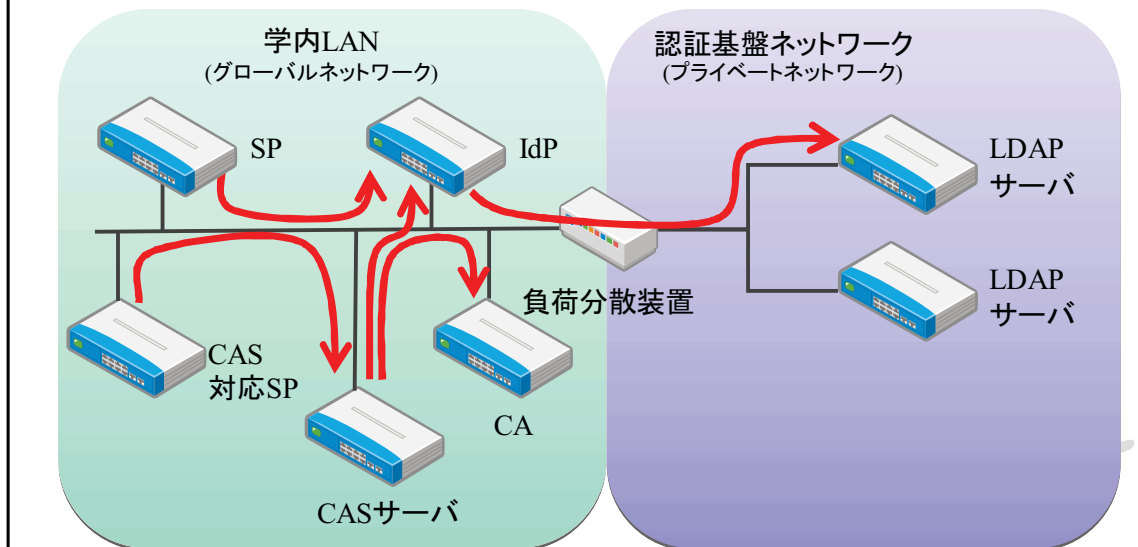
} 少し古い



# CASのShibboleth対応： SWICHによる実装



## 検証実験環境



## 今後の計画

- CAS Ver.3とShibboleth Ver.2.1での検証
- CASの認証DBとしてLDAPサーバとIdPの両方を使えるかの検証
- 名大版CASとの連携

